

「令和5年度地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析方法に関する保険者支援事業」

## 公募型プロポーザル募集要領に関する回答書

令和5年6月1日

福島県高齢福祉課長

「令和5年度地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域分析方法に関する保険者支援事業」実施業務委託に関する質問への回答は、以下のとおりです。

NO	質 問	回 答
1	(研修内容について) 3回以上実施することとなっている研修について、内容は同じもので良いか。	研修受講対象者数から実施回数を設定しており、研修内容は同じものを想定しています。
2	(研修会場について) 研修会場については受託者が探して手配を行う必要があるか。あるいは指定の場所や候補地があるか。 複数回の実施にあたり、同一の場所で開催しても問題ないか。	県内においてインターネット等の環境が整備された会場が限定されると推定されるため、県が把握している会場に関して、情報提供をさせていただきますが、受託者に会場の手配等を行っていただくようになります。同一の場所で開催していただくことに問題はあります。※委託仕様書「6 留意事項(3)」
3	(連絡手段について) 開催要項などを参加対象者に周知する主体は福島県か委託者か。	研修実施要綱の作成及び受講対象者への周知・募集は県で行います。その他については受託者に行っていただくようになります。※委託仕様書「6 留意事項(2)」
4	(プレゼンテーションの実施者について) この度の業務に類似する業務を実施した実績がある者以外がプレゼンテーションを行っても良いか。	類似する業務を実施した実績があることが参加資格の要件となりますが、プレゼンテーション者は問いません。 ただし、企画提案の内容を把握している方をお願いしたいと考えます。 ※募集要領「4 参加資格に関する事項(1)」

5	<p>(プレゼンテーションの日程について)</p> <p>プレゼンテーションの日程にどうしても都合が付かない場合は、別日で実施いただくことは可能か。</p>	<p>県が指定した日時で実施をお願いします。</p> <p>※募集要領「10 プロポーザルの審査に関する事項 (2) 審査会」</p>
6	<p>(プレゼンテーションの実施方法について)</p> <p>プレゼンテーションをWEBで実施させていただくことは可能か。</p>	<p>県が指定した場所で実施をお願いします。</p> <p>※募集要領「10 プロポーザルの審査に関する事項 (2) 審査会」</p>
7	<p>(研修実施後のアンケートについて)</p> <p>Googleフォーム等を活用しWebでご回答いただくことは可能か。</p>	<p>方式は問いませんが、受講修了者が回答しやすい方法を企画願います。</p>
8	<p>(研修の実施方法について)</p> <p>参加者が全て現地会場での参加が原則なのか、Webと現地のハイブリッド参加も想定しているのか。</p>	<p>現地で集合研修となります。</p> <p>※委託仕様書「4 委託業務内容 (1) 研修の実施」</p>
9	<p>(研修内容について)</p> <p>見える化システムは保険者しかみれない領域があるが、そこまで踏み込んだ操作方法の研修なのか。あるいは、そこを範囲としない基本的なことなのか。</p>	<p>基本操作を含め、各保険者の現状分析・将来推計方法を習得するための研修内容を設定しています。</p> <p>※委託仕様書「4 委託業務内容 (1) 研修の実施」</p>
10	<p>(報告書について)</p> <p>(2) 県内の現状分析及び事業報告書の作成等について、「分析および事業報告書の作成の箇所、上記研修を得て得られた各市町村による地域分析の結果・課題等を活用し」と記載されているが、各市町村の地域分析・課題は各市町村職員が行ったものを提出してもらうことを想定しているのか。</p> <p>また、その場合、受託者は参加者の内容を取りまとめていくことを想定しているのか。</p>	<p>受託者には「研修の実施」とは別に、各種統計データや研修での地域分析結果等を取りまとめた上で、「福島県における現状や課題」について報告書を作成していただくようになります。 ※委託仕様書「4 委託業務内容」</p>

